

〔科目名〕 経済演習Ⅱ				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 演習科目	
〔担当者〕 樺 克裕						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 本演習のテーマは、経済学のあらゆる分析を行う上で基礎となるマイクロ経済学について、基本的なテキストを読むことで理解を深めることと、その上で教員の専門である地域経済学、財政学等の領域について理解を深めることである。							
〔演習内容〕 引き続きマイクロ経済学の基本的なテキストの輪読を予定している。テキストの輪読が終わり後は、地域経済学もしくは地方財政論のテキストを1冊決めて、輪読する予定である。							
〔科目の到達目標〕 経済学の基本的な知識、技量を身につけること。発表や議論の方法を身につけること。							
〔ディプロマ・ポリシー(DP)との関係〕							
学部				学科			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3	
○					○	○	
〔前提条件〕 マイクロ経済学、マクロ経済学、財政学を履修していることが望ましい。							
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 発表内容と授業の貢献度で評価する。							
〔教科書等〕 神取道宏『マイクロ経済学の力』日本評論社 2014年  地域経済学、地方財政論のテキストは後日決定します。							
〔実務経歴〕 旧通産省での実務経験を活かし、消費から生産・政府の行動まで、身の回りのさまざまな出来事に密接に関係している経済学がどのような学問かを学ぶ授業です。							
授業スケジュール							
時期	テーマと内容						
4-5月	神取道宏『マイクロ経済学の力』の輪読						
以降	決定したテキストの輪読						